平成25年度第8回看護研究倫理委員会議事要旨

日 時 平成26年2月10日(月) 16時15分~17時30分

場 所 看護学科棟1階 学科長室

出席者 内田委員長、橋本委員、原委員、太田委員、日原委員、飯塚委員

欠席者 八塔委員、加藤委員

委員以外の出席者 申請者(坂根院生、津本准教授、内田教授)

- 本委員会は、本学医学部看護研究倫理委員会規則第5条の規定に基づく 3分の2以上の出席を得て成立した。
- 平成25年10月開催の平成25年度第7回看護研究倫理委員会議事要 旨を了承した。

議事

- 1. 看護研究申請書の審査について
 - (1)課題名:外来で病名告知を受けた乳がん患者が術前化学療法を受ける までに抱く思い ・・・・・・・資料1

内田委員長から、資料1のとおり坂根院生より申請があったので審議願いたい旨の説明があった。

続いて申請者の坂根院生から研究の概要等についての説明、及び各委員から 質疑等があった。

引き続いて審議の結果、目的と対象者について検討し再度提出することとした。

内田委員長から、資料2のとおり津本准教授より申請があったので審議願いたい旨の説明があった。

続いて申請者の津本准教授から研究の概要等についての説明、及び各委員から質疑等があった。

引き続いて審議の結果、本件申請について承認することとした。

内田委員長から、資料3のとおり津本准教授より申請があったので審議願いたい旨の説明があった。

続いて申請者の津本准教授から研究の概要等についての説明、及び各委員から質疑等があった。

引き続いて審議の結果、本件申請について承認することとした。

(4)課題名:男性看護師と女性看護師のキャリア志向と影響因子の比較 〜性役割態度との関連を中心に〜・・・・・・資料4 原副委員長から、資料4のとおり内田教授より申請があったので審議願い たい旨の説明があった。

続いて申請者の内田教授から研究の概要等についての説明、及び各委員から 質疑等があった。

引き続いて審議の結果、委員会で指摘のあった誤字等について修正することと し、本件申請について承認することとした。

4. 報告事項

1)申請者:臨床看護学 助教 松 浦 志 保

課題名:長期入院を要するハイリスク初妊婦とその夫の親準備性を高める

看護介入とその効果の検討

審査結果:承認(平成25年10月21日付)

2) 申請者:基礎看護学 教授 内 田 宏 美

課題名:島根県看護協会主催の医療安全管理者養成研修修了者の活動状況

の実態調査

審査結果:承認(平成25年10月21日付)

○次回の看護研究倫理委員会について、平成26年3月10日(月)16時 15分から開催することとした。